

課題8 暗号文を作成するプログラム

ファイル名 (xxP21xxx_kadai8_angou.java)

適当な文字列を入力して、暗号化するプログラムである。暗号キーを3桁で入力し、各桁の3つの値を順番にずらしながら作成する。なお使用する文字の種類は「0」(0x30)から「z」(0x7A)までの75個とする。なお「z」を超えたら「0」に戻すこと。

(例) 暗号キーが「258」のとき

元の文字列	暗号文字列
b u n k y o	d z v m 3 w
+2 +5 +8 +2 +5 +8	

例1

```
文字列を入れてください-->bunkyo↓
暗号キーはいくつ(111~999)? 258↓
↓
文字列を暗号化します↓
↓
暗号文字は dzvm3w です↓
```

例2

```
文字列を入れてください-->keyword2011↓
暗号キーはいくつ(111~999)? 738↓
↓
文字列を暗号化します↓
↓
暗号文字は rh63rzk5884 です↓
```

◆暗号は以下の3つを作成すること

	元の文字列 (半角)	暗号キー
①	bunkyo	2 5 8
②	keyword2011	7 3 8
③	オリジナル文字列	(好きな値)

(課題8その2 → できる人は続けて2本目を作成してください)

暗号文字列を、解読(復号化)するプログラム (xxP21xxx_kadai8_kaidoku.java)

例1

```
暗号文を入れてください-->dzvm3w↓
暗号キーはいくつ(111~999)? 258↓
↓
暗号文を解読します↓
↓
元の文字は bunkyo です↓
```

例2

```
暗号文を入れてください-->rh63rzk5884↓
暗号キーはいくつ(111~999)? 738↓
↓
暗号文を解読します↓
↓
元の文字は keyword2011 です↓
```

(課題の提出方法)

■下記のファイルをフォルダに保存して、フォルダごと提出すること。

提出するフォルダ **xxP21xxx 文教一郎** (学籍番号と氏名)

(フォルダに入れるファイル)

①課題8のプログラム (xxP21xxx_kadai8_angou.java)

②下記のテキストファイル (xxP21xxx_kadai8_gamen.txt)

(プログラム「その2」を作成した人は、全部で3つのファイルを提出して下さい)

(テキストファイルの内容)

<p>課題8の結果</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"><p>文字列を入れて下さい --> bunkyo 暗号キーはいくつ(111~999)? xxx 文字列を暗号化します</p><p>暗号文字は xxxxxx です</p><p>⋮</p><p>(暗号を3つ作成すること)</p><ul style="list-style-type: none">①bunkyo②keyword2011③オリジナル文字列</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin-top: 20px;"><p>「その2」までやった人は実行画面と一緒に追加してください</p></div>

※ 提出物が明らかなコピーの場合は、両者とも採点の対象としない